

名古屋鉄道2000系・2200系のバリアフリー設備のご案内 (2014年3月15日現在)

©作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

2000系(愛称・ミュースカイ)と2200系(愛称なし)は、いずれも2005年1月29日の中部国際空港開港に合わせて登場した車両です。

2000系は全車特別車(指定席)の4両編成、2200系は一部特別車(特別車2両+一般車(自由席)4両の6両編成)で、特別車はバリアフリー設備も含めて共通設計とされています。

車いす対応座席(次ページの配置図で「H」と表記)

2000系では2号車の12番D席(常滑線内で伊勢湾側)が、2200系では2号車の1番A席が、いずれも車いすからの乗り移りに便利なよう通路向きに回転する構造になっていて、車いす固定用の設備もあります。

車いすスペース(次ページの配置図で「h」と表記)

2200系一般車の6号車の岐阜寄りの腰掛の一部が跳ね上げ式になっていて、車いすスペースとすることができます。

多目的室

設置されていません。

車いす対応トイレ(次ページの配置図で「B」と表記)

2000系では2号車の岐阜寄りに、2200系では2号車の豊橋寄りに、いずれもベビーベッド(おむつ交換台)を併設した多機能トイレがあります。

洗面所

2000系・2200系とも、トイレの向かいに車いす対応構造のものがあります。

公衆電話・飲料自動販売機

いずれも2005年1月29日の運転開始当初から設置されていません。

受動喫煙の発生状況

2005年1月29日の運転開始当初から全車禁煙です。

乗車・調査の実施記録

2000系

2007年10月10日(水曜日)

中部国際空港7時08分発名古屋ゆき271列車

(中部国際空港駅発車前に調査・写真撮影)

車両番号・2号車=モ2061(2006年・日本車輛製)

2200系

2007年10月10日(水曜日)

中部国際空港6時52分発金山ゆき79列車

(中部国際空港駅発車前に調査・写真撮影)

車両番号は失念

次ページ以降に掲載した写真には、別の日時・列車で撮影したものも含まれています。

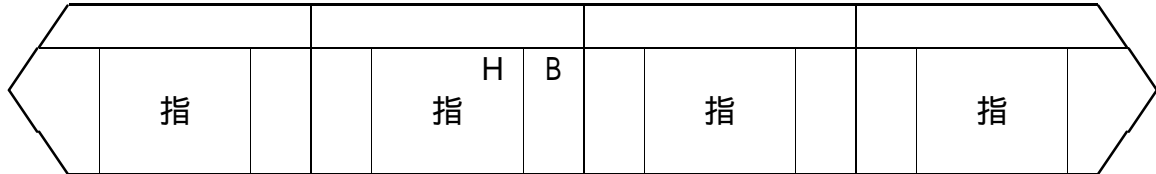
名古屋鉄道2000系・2200系の車内設備の配置図

豊橋・中部国際空港

新鵜沼・岐阜

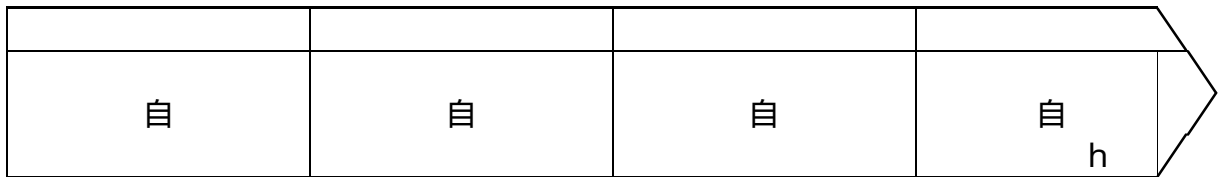
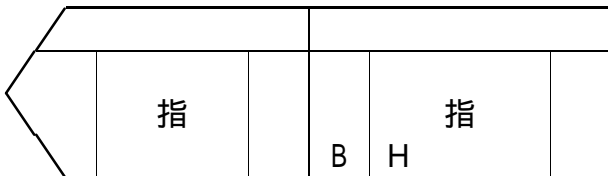
2000系

* 下表の4両編成を2本つないだ8両編成で運転される列車もあります。



2200系

* 岐阜寄りに一般車2両を増結した8両編成で運転される列車もあります。



凡例

指 = 特別車 (指定席)

自 = 一般車 (自由席)

H = 車いす対応座席

H = 車いすスペース

B = 車いす対応トイレ (ベビーベッド付)

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車



名古屋鉄道2000系



名古屋鉄道2200系



名古屋鉄道2000系の
車いす対応座席



名古屋鉄道2200系の
車いす対応座席



名古屋鉄道2200系の
多機能トイレ



名古屋鉄道2200系の洗面所



名古屋鉄道2200系6号車の
車いすスペース部分の座席。
小田急電鉄3000形にも
同じ構造の座席がある。



左の写真から腰掛を跳ね上げ
車いすスペースとした状態。
車椅子固定用のベルトも見える。